

2024年8月28日

【“ターニング・エルダー（50-64歳男女）”の働く意識・価値観に関する実態調査】

～ターニング・エルダーを「生涯上昇」「キャリア活用」「バランス」「エンジョイ」「ライスワーク」「ひとやすみ」の6タイプに分類～

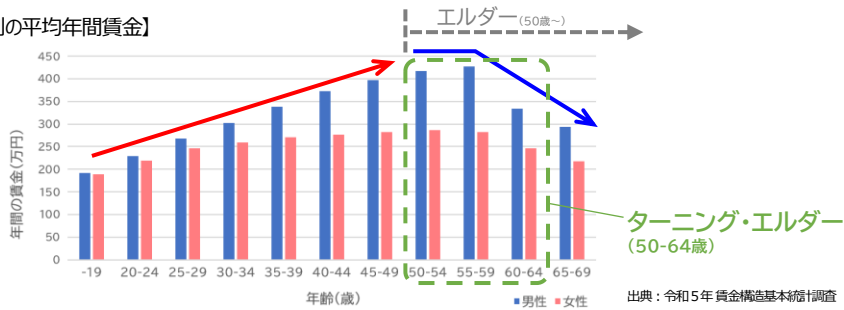
年齢に捉われず新たなキャリアに挑戦したい「生涯上昇エルダー」は3.5%、 仕事の希望や条件が見えにくい「ひとやすみエルダー」は32.5%と最多

人材総合サービスを全国で展開する株式会社スタッフサービス・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阪本耕治）は、株式会社電通でシニアに関する知見・研究を通じてソリューションの開発を行う電通シニアラボ（本社：東京都港区、代表：小磯達也）と共同で「働く意識・価値観に関する実態調査」を実施し、日本の性年代の人口構成比（5歳刻み）で50-64歳のサンプルを7,450人分抽出、分析の上6つのタイプに分類しました。（調査概要：P8）

少子高齢化の進行に伴いさまざまな分野で人手不足が深刻化する中、注目をあびているのがシニア世代の労働力です。今やにおける60代以上の方々の割合が20%を超えており、シニア世代が意欲と能力に応じて年齢にかかわらず働き続けられる生涯現役社会の実現に向けた取り組みが多方面で活発化しています。

このような背景からスタッフサービスグループでは、年齢的に人生の転換点を迎えた50歳以上の方々を「エルダー」とし、中でも特に50-64歳を「ターニング・エルダー」と定義しました。この世代は、下記のように年間賃金が頭打ちになるなど職場・家庭の環境変化によりその後の人生における働き方や仕事に対し選択を迫られるだけでなく、人手不足などさまざまな社会問題においても鍵となる世代と捉えています。今回この世代を対象に、働く意識や価値観を把握すべく多様な観点から調査・分析をおこないました。

【性年代別の平均年間賃金】



<調査結果のポイント> ※調査詳細は次ページ以降をご参照ください

■「ターニング・エルダー」全体の特徴

・仕事に対して重視している点は、収入（生活費を賄える収入 約61%、趣味や娯楽に使える収入 約37%）、フルタイムで働ける（約37%）、職場の人間関係がよい（約31%）であることが明らかになった（P3）。

■「ターニング・エルダー」各タイプの特徴

・「ターニング・エルダー」は下記6つのタイプに分類される。（P3-7）

・あらゆる因子に対してポジティブで、年齢に捉われず新たなキャリアに挑戦したい「生涯上昇エルダー」の割合は3.5%と最も小さい。一方、仕事に対する希望や条件が見えにくい「ひとやすみエルダー」の割合は32.5%と最も多い。

仕事を進めていっまでも自身をアップデートし続けたい
生涯上昇エルダー 3.5%

- 仕事において、キャリア意識/収入/自由度など**すべてを求める層**。
- 特に、**やりがいや働くことによるキャリアアップ、充実感を重視**。
- 自己成長や将来性を意識する他、サステナビリティなど社会性も重視。
- 新しい挑戦ができる環境を求めている。

これまでのキャリアや経験を活かして働きたい
キャリア活用エルダー 9.4%

- 仕事を通じた心身の健やかさや、やりがい、自己の能力発揮を重視し、**積極的に働く意識**がある。
- 一方で新量産や新しい挑戦ができる環境、仕事の社会性までは重視せず、**届いてきたキャリアを活用して働きたい**意向の方々。

職場環境も、仕事条件も重視する
バランスエルダー 11.7%

- 働く上での活字や収入、自由度を求める一方、勤務地や職種、福利厚生など労働条件も重視している。
- **職場環境と労働条件のどちらも妥協せずに働きたい層**。

みんなと仲良く、マイペースに働きたい
エンジョイエルダー 18.6%

- 賃金以上に、仕事を通じた**心身の健やかさを重視する層**。
- キャリア思考ややりがい意識は低く、**パートタイム**で働けることを重視。
- 女性比率が最も多い（約75%）。

生活のため、収入にこだわる
ライスワークエルダー 24.3%

- **生活費を賄うことを最重視し、フルタイムで働き収入にこだわる層**。
- 仕事におけるやりがいやキャリア形成、職場環境への希望は薄い。
- 男性比率が最も多い（約74%）

現状、仕事に対する意思や希望が見えにくい
ひとやすみエルダー 32.5%

- **各因子の反応が全体的に低く、働く意欲や意識が見えにくい層**。
- 希望する働き方や仕事に求めるものに対して「特になし」が最多。
- しいて言うると、生活費を賄うこと・パートタイムで働けることを重視。

調査分析方法について（概要）

①働く意識・価値観因子の表出

日本全国在住の男女に対し、仕事に対する意識や希望などの価値観に関する設問を実施。
50-64歳の回答結果に対して因子分析を実施し、6種の因子を得ました（P2-①）。（調査概要はP8）

②働く意識・価値観因子の反応に基づくクラスター分析

6種の因子に対する反応の差異により、ターニング・エルダーを6つのタイプに分類（P3-②）。
それぞれの実態や特性を明らかにしました。

調査分析手法① 働く意識・価値観因子の表出

仕事に求めるものや希望する働き方の意識・価値観に関する質問の回答結果を用いて、因子分析を実施。各因子の因子負荷量の高い項目内容を確認した結果、ターニング・エルダーの働く意識・価値観は「活力重視」「キャリア重視」「収入重視」「自由度重視」「自分らしさ重視」「労働条件重視」の6種に大別された。

<設問>

Q4. あなたが、就職・転職先の仕事に求めるものは何ですか。

Q6. あなたの希望する働き方とはどんなものですか。

項目	因子1	因子2	因子3	因子4	因子5	因子6
Q4_9: 働くことによる充実感	0.66	-0.03	-0.02	-0.09	0.3	-0.05
Q4_8: 働くことによる健康の維持	0.63	0.11	-0.02	-0.09	-0.04	0.01
Q4_6: 社会とつながれる	0.57	0.24	-0.07	-0.12	-0.06	-0.01
Q4_11: 楽しさがある	0.47	-0.09	0.05	0.12	0.28	-0.08
Q4_7: 職場の人間関係がよい	0.45	-0.09	0.11	-0.01	0.14	0.15
Q4_5: 社会や人の役にたてる	0.45	0.25	-0.05	-0.09	0.13	-0.03
Q6_2: パートタイムで働ける	0.35	-0.03	-0.24	0.18	-0.2	0.07
Q4_13: 自己成長ができる	0.31	0.29	-0.06	0.02	0.29	-0.08
Q4_3: 趣味や娯楽に使える収入	0.26	-0.01	0.2	0.16	-0.07	0.03
Q4_21: 社会を動かす仕事にかかわれる	0.06	0.55	0.01	-0.07	-0.05	0
Q4_23: 最先端の技術に触れられる	-0.04	0.54	0.04	0.02	-0.08	0.02
Q4_19: グローバルに働くことができる	-0.03	0.54	0	0	-0.06	0.05
Q4_22: サステナビリティなど仕事や会社を通じて環境への貢献ができる	0.15	0.53	0.01	-0.07	-0.11	0.01
Q4_18: 新しいことに挑戦しやすい環境がある	0.08	0.44	-0.02	0.06	0.12	-0.01
Q4_14: 自己実現ができる	0.08	0.43	-0.05	0.03	0.23	-0.04
Q4_15: 専門的なスキルが身につく	0.05	0.32	-0.01	0.1	0.28	-0.04
Q4_20: 仕事に将来性がある	0.11	0.26	0.19	0	0.16	-0.02
Q4_17: 裁量権がある	-0.06	0.26	0.04	0.05	0.19	0.01
Q6_1: フルタイムで働ける	-0.05	0.02	0.63	-0.31	0.05	0.1
Q4_2: 家族を養える収入	-0.01	0.05	0.57	-0.04	-0.04	-0.05
Q4_1: 生活費を賄える収入	0.06	-0.06	0.55	0	-0.1	0.08
Q4_4: 借金を返せる収入	-0.03	0.04	0.35	0.13	-0.06	-0.03
Q6_9: 自宅で働ける	-0.08	-0.08	-0.05	0.59	0.05	-0.06
Q6_3: 働く時間を自由に選べる	0.11	-0.06	-0.16	0.52	-0.01	0.09
Q6_11: 副業・兼業しながら働ける	-0.05	0.04	0.11	0.43	0.04	-0.05
Q6_10: カフェなどの外出先で働ける	-0.1	0.13	0	0.35	-0.01	-0.02
Q6_13: 子育てや介護をしながらでも働ける	0.09	0.06	-0.03	0.28	-0.06	0
Q6_12: プライベートを大事にしながら働ける	0.21	-0.08	-0.04	0.27	0.07	0.22
Q6_15: 何歳になっても働くことができる	0.21	-0.06	0.03	0.25	0.07	0.19
Q6_16: 成果によって収入が変動する	-0.14	0.19	0.01	0.24	0.08	0.04
Q4_12: 自分の能力を発揮できる	0.19	0.09	-0.06	-0.04	0.55	0.06
Q4_10: やりがいを感じられる	0.46	-0.09	0.01	-0.02	0.48	-0.06
Q6_17: 自分のキャリアやスキルを活かせる	-0.06	0.1	-0.12	0.06	0.43	0.2
Q4_16: 自身の仕事への評価がある	0.11	0.21	0.03	-0.01	0.32	0.04
Q6_4: 希望する勤務地で働ける	0.03	0.05	-0.07	-0.07	0	0.71
Q6_6: 希望する給与で働ける	-0.11	0.02	0.12	-0.07	0.1	0.68
Q6_5: 希望する業界や職種で働ける	-0.13	0.11	-0.15	-0.08	0.24	0.64
Q6_14: 安定して働くことができる	0.18	-0.09	0.16	-0.01	0.04	0.44
Q6_7: 福利厚生が充実している	0.05	0	0.17	0.02	0	0.42
Q6_8: 休暇を取りやすい	0.22	-0.05	0.02	0.17	-0.11	0.39

各因子の特徴

因子1

働くことによる充足感や「人生の活力を得たい」といった意識

⇒【活力重視 因子】

因子2

社会貢献意識や、最先端技術・グローバル環境希望、自己成長欲求など

⇒【キャリア重視 因子】

因子3

生活や借金返済のため、長い時間働けることを希望

⇒【収入重視 因子】

因子4

他の仕事やプライベートとの兼ね合いの中で、時間や場所など自由度高く働きたい

⇒【自由度重視 因子】

因子5

自分の持つスキルや能力を活かし、やりがいを感じられる仕事を希望

⇒【自分らしさ重視 因子】

因子6

エリアや給与、福利厚生などしっかりと納得できる条件下で働きたい

⇒【労働条件重視 因子】

【調査分析手法①における補足】

・労働に対する意識や価値観に関する選択肢を抽出。各選択肢のデータを元に、因子分析を実施。

・上記は、各選択肢（項目）の因子負荷量の一覧。

・因子負荷量は、1に近いほど因子と項目の相関が大きく、0に近いほど相関が小さいと解釈可能。数値が負の場合は、負の相関となる。

調査分析方法② 働く意識・価値観因子の反応に基づくクラスター分析

6つの因子（P2-①）に対する反応の濃淡により、ターニング・エルダーを6つのタイプに分類。

「生涯上昇エルダー」「キャリア活用エルダー」「バランスエルダー」「エンジョイエルダー」「ライスワークエルダー」「ひとやすみエルダー」、それぞれの特徴をまとめた。（詳細はP5-7）

各クラスターの出現率	全体平均	生涯上昇エルダー		キャリア活用エルダー		バランスエルダー		エンジョイエルダー		ライスワークエルダー		ひとやすみエルダー		
		3.5%	3.5%	9.4%	9.4%	11.7%	11.7%	18.6%	18.6%	24.3%	24.3%	32.5%	32.5%	
		クラスター内平均	全体平均との差分	クラスター内平均	全体平均との差分	クラスター内平均	全体平均との差分	クラスター内平均	全体平均との差分	クラスター内平均	全体平均との差分	クラスター内平均	全体平均との差分	
活力重視因子	趣味や娯楽に使える収入	36.9%	76.2%	39.3pt	52.4%	15.5pt	66.7%	29.8pt	49.2%	12.3pt	33.2%	-3.7pt	13.1%	-23.8pt
	社会や人の役にたてる	14.4%	72.8%	58.4pt	38.8%	24.4pt	19.5%	5.1pt	20.4%	6.0pt	5.7%	-8.7pt	2.4%	-12.0pt
	社会とつながれる	17.2%	65.1%	47.9pt	31.0%	13.8pt	27.3%	10.1pt	33.9%	16.7pt	5.5%	-11.7pt	3.6%	-13.6pt
	職場の人間関係がよい	31.4%	80.5%	49.1pt	65.9%	34.5pt	65.5%	34.1pt	43.5%	12.1pt	19.0%	-12.4pt	6.4%	-25.0pt
	働くことによる健康の維持	25.4%	71.3%	45.9pt	42.4%	17.0pt	45.4%	20.0pt	48.6%	23.2pt	10.8%	-14.6pt	6.0%	-19.4pt
	働くことによる充実感	28.5%	88.1%	59.6pt	74.8%	46.3pt	45.5%	17.0pt	43.7%	15.2pt	12.1%	-16.4pt	6.1%	-22.4pt
	楽しさがある	26.9%	83.9%	57.0pt	64.9%	38.0pt	48.9%	22.0pt	35.8%	8.9pt	13.3%	-13.6pt	6.9%	-20.0pt
キャリア重視因子	自己成長ができる	12.7%	85.8%	73.1pt	48.5%	35.8pt	13.4%	0.7pt	11.7%	-1.0pt	3.1%	-9.6pt	1.9%	-10.8pt
	パートタイムで働ける	27.9%	33.0%	5.1pt	18.4%	-9.5pt	45.9%	18.0pt	64.8%	36.9pt	3.8%	-24.1pt	20.7%	-7.2pt
	自己実現ができる	5.8%	70.1%	64.3pt	22.3%	16.5pt	2.8%	-3.0pt	1.6%	-4.2pt	1.3%	-4.5pt	1.0%	-4.8pt
	専門的なスキルが身につく	7.6%	70.5%	62.9pt	31.7%	24.1pt	6.5%	-1.1pt	2.6%	-5.0pt	2.6%	-5.0pt	0.8%	-6.8pt
	裁量権がある	3.3%	35.2%	31.9pt	13.7%	10.4pt	1.6%	-1.7pt	0.7%	-2.6pt	1.4%	-1.9pt	0.4%	-2.9pt
	新しいことに挑戦しやすい環境がある	6.4%	72.8%	66.4pt	19.5%	13.1pt	6.5%	0.1pt	3.5%	-2.9pt	1.6%	-4.8pt	0.8%	-5.6pt
	グローバルに働くことができる	2.3%	37.9%	35.6pt	4.3%	2.0pt	1.6%	-0.7pt	0.9%	-1.4pt	0.6%	-1.7pt	0.4%	-1.9pt
収入重視因子	仕事に将来性がある	7.4%	60.2%	52.8pt	27.8%	20.4pt	9.3%	1.9pt	0.9%	-6.5pt	4.7%	-2.7pt	0.7%	-6.7pt
	社会を動かす仕事にかかわれる	3.0%	41.0%	38.0pt	6.7%	3.7pt	1.4%	-1.6pt	1.7%	-1.3pt	1.2%	-1.8pt	0.6%	-2.4pt
	サステナビリティなど仕事や会社を通じて環境への貢献ができる	2.6%	36.4%	33.8pt	4.6%	2.0pt	2.3%	-0.3pt	2.3%	-0.3pt	0.6%	-2.0pt	0.1%	-2.5pt
	最先端の技術に触れられる	2.3%	39.8%	37.5pt	3.1%	0.8pt	1.6%	-0.7pt	0.6%	-1.7pt	0.9%	-1.4pt	0.3%	-2.0pt
	生活費を賄える収入	61.0%	87.7%	26.7pt	76.5%	15.5pt	87.4%	26.4pt	50.9%	-10.1pt	89.4%	28.4pt	28.6%	-32.4pt
	家族を養える収入	23.8%	54.0%	30.2pt	39.7%	15.9pt	32.2%	8.4pt	6.2%	-17.6pt	49.9%	26.1pt	3.4%	-20.4pt
	借金を返せる収入	8.1%	27.2%	19.1pt	13.7%	5.6pt	19.0%	10.9pt	2.5%	-5.6pt	11.9%	3.8pt	1.0%	-7.1pt
自由度重視因子	フルタイムで働ける	36.7%	60.5%	23.8pt	59.3%	22.6pt	46.7%	10.0pt	4.1%	-32.6pt	84.3%	47.6pt	7.0%	-29.7pt
	働く時間を自由に選べる	23.0%	59.8%	36.8pt	26.0%	3.0pt	57.1%	34.1pt	46.2%	23.2pt	3.0%	-20.0pt	7.5%	-15.5pt
	自宅で働ける	13.9%	37.5%	23.6pt	17.5%	3.6pt	34.4%	20.5pt	21.0%	7.1pt	3.6%	-10.3pt	6.7%	-7.2pt
	カフェなどの外出先で働ける	1.8%	16.5%	14.7pt	2.0%	0.2pt	5.5%	3.7pt	1.2%	-0.6pt	0.4%	-1.4pt	0.2%	-1.6pt
	副業・兼業しながら働ける	7.3%	43.3%	36.0pt	11.3%	4.0pt	22.4%	15.1pt	5.6%	-1.7pt	2.9%	-4.4pt	1.0%	-6.3pt
	プライベートを大事にしながら働ける	26.3%	69.3%	43.0pt	45.4%	19.1pt	68.0%	41.7pt	40.9%	14.6pt	8.3%	-18.0pt	6.1%	-20.2pt
	子育てや介護をしながらでも働ける	5.1%	19.9%	14.8pt	5.8%	0.7pt	13.4%	8.3pt	9.6%	4.5pt	0.8%	-4.3pt	1.0%	-4.1pt
自分らしさ重視因子	何處になっても働くことができる	24.7%	67.0%	42.3pt	45.6%	20.9pt	66.7%	42.0pt	36.0%	11.3pt	8.8%	-15.9pt	4.3%	-20.4pt
	成果によって収入が変動する	3.3%	29.5%	26.2pt	7.1%	3.8pt	6.9%	3.6pt	1.3%	-2.0pt	1.2%	-2.1pt	0.7%	-2.6pt
	やりがいを感じられる	27.9%	88.5%	60.6pt	83.5%	55.6pt	40.3%	12.4pt	29.4%	1.5pt	16.5%	-11.4pt	8.4%	-19.5pt
	自分の能力を発揮できる	16.5%	83.5%	67.0pt	75.0%	58.5pt	17.3%	0.8pt	7.8%	-8.7pt	7.6%	-8.9pt	3.6%	-12.9pt
	自身の仕事への評価がある	8.2%	65.1%	56.9pt	35.7%	27.5pt	7.7%	-0.5pt	2.7%	-5.5pt	3.4%	-4.8pt	1.1%	-7.1pt
	自分のキャリアやスキルを活かせる	11.1%	58.6%	47.5pt	45.5%	34.4pt	14.1%	3.0pt	4.8%	-6.3pt	4.7%	-6.4pt	3.2%	-7.9pt
	労働条件重視因子	希望する勤務地で働ける	28.4%	67.8%	39.4pt	47.5%	19.1pt	78.2%	49.8pt	40.7%	12.3pt	12.5%	-15.9pt	5.5%
希望する業界や職種で働ける		18.2%	62.1%	43.9pt	46.9%	28.7pt	46.7%	28.5pt	14.7%	-3.5pt	8.0%	-10.2pt	4.4%	-13.8pt
希望する給与で働ける		25.2%	69.0%	43.8pt	50.6%	25.4pt	78.3%	53.1pt	15.4%	-9.8pt	19.1%	-6.1pt	4.2%	-21.0pt
福利厚生が充実している		16.5%	51.7%	35.2pt	32.2%	15.7pt	57.1%	40.6pt	12.3%	-4.2pt	9.7%	-6.8pt	1.1%	-15.4pt
休暇を取りやすい		30.6%	66.7%	36.1pt	41.9%	11.3pt	82.1%	51.5pt	54.1%	23.5pt	12.7%	-17.9pt	4.8%	-25.8pt
安定して働くことができる		29.5%	66.7%	37.2pt	53.2%	23.7pt	79.6%	50.1pt	33.8%	4.3pt	20.7%	-8.8pt	4.7%	-24.8pt

全体平均+50pt以上
全体平均+20～+50pt
全体平均～-15pt
全体平均-15pt以下

<ターニング・エルダー（50-64歳男女）全体の特徴>

・ターニング・エルダーが仕事に対して重視している点は「生活費を賄える収入」が約61%と過半数以上で最も高く、次いで「趣味や娯楽に使える収入」約37%、「フルタイムで働ける」約37%、「職場の人間関係がよい」約31%、「休暇を取りやすい」約31%といった項目が上位だった。

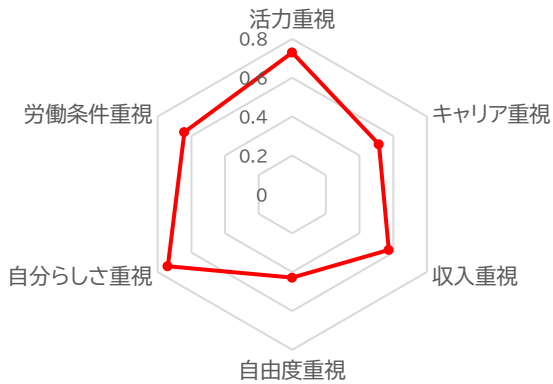
<各タイプの特徴と割合>（詳細はP4-7）

・あらゆる因子に対してポジティブで、年齢に捉われず新たなキャリアに挑戦したい意欲の強い「生涯上昇エルダー」の割合は3.5%と最も小さい。
・一方、全因子への反応が小さく、仕事に対する希望や条件が見えにくい「ひとやすみエルダー」の割合は32.5%と最も多い。

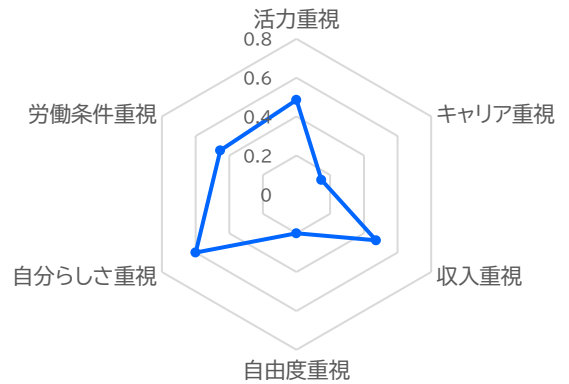
調査結果① ターニング・エルダーの働く意識・価値観のスコアチャート

因子ごとの平均スコアにて、各タイプのチャートを作成。

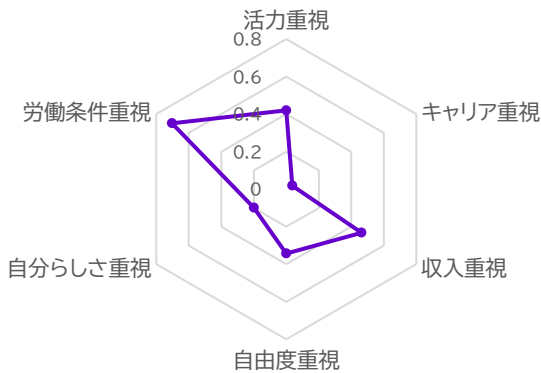
生涯上昇エルダー



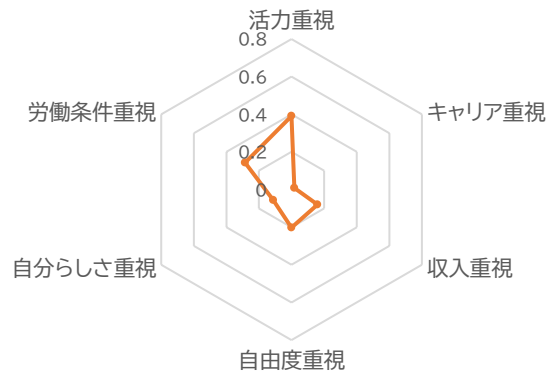
キャリア活用エルダー



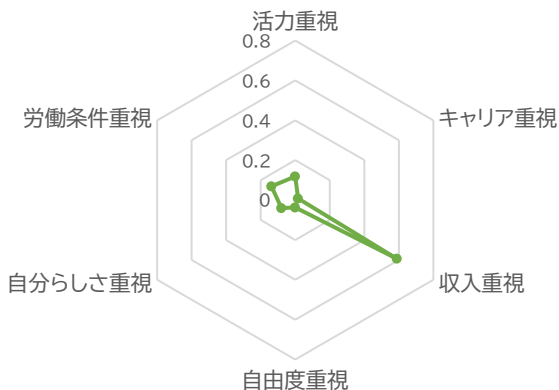
バランスエルダー



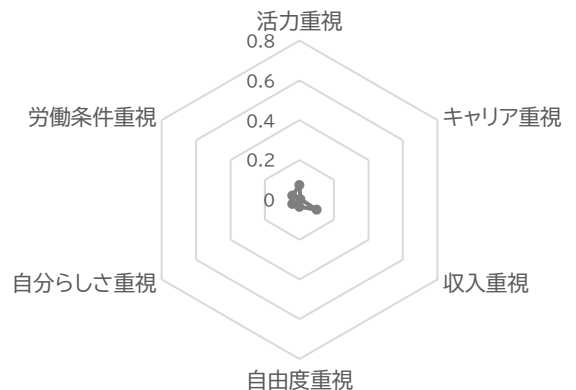
エンジョイエルダー



ライスワークエルダー



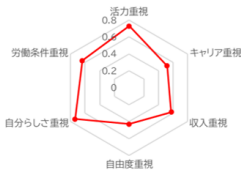
ひとやすみエルダー



調査結果② 6種のターニング・エルダー 詳細プロフィール (1/3)

仕事を通じていつまでも自身をアップデートし続けたい 生涯上昇エルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**3.5%**

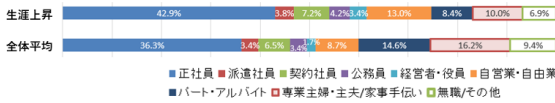
■ 勤務時間

現在: 平均**7時間38分** (+48分)

希望: 平均**6時間45分** (+38分)

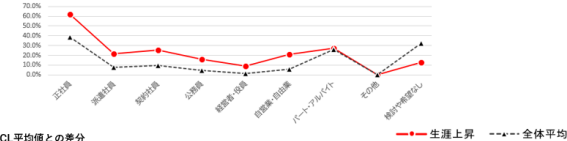
■ 現在の職業: 経営者・役員/会社員/自営業/自由業の方が多め

Q. あなたの現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: パート・アルバイト以外の形態に対して積極的

Q. あなたが今後就職・転職先を探す際、希望する雇用形態として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

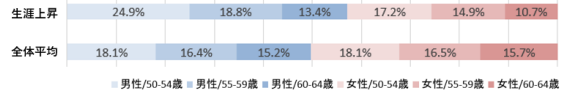


※ () 内は全CL平均値との差分

- ✓ 仕事に対するモチベーションや条件に対する意向・希望がすべて高く、アグレッシブに働きたい層。
- ✓ 男性多め、かつ男女共に50代前半が多め。現在の職業は経営者や役員、会社員、自営業の割合が高い。
- ✓ 平均世帯年収は、6つのタイプ中最も高い。個人年収1000万円以上の割合も最多。

■ 性年代: 男性・若年の割合が高い

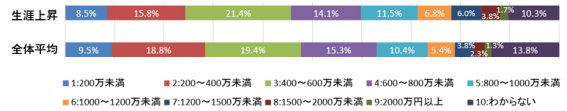
平均年齢: **56.0歳** (-0.7歳)



■ 年収: 個人年収1000万円以上の層が10.7%と、全タイプ中で最多

世帯: 平均**694万円** (+66万円)

個人: 平均**477万円** (+99万円)



※グラフは世帯年収

■ 就職・転職の意向: 意向ありが約58%と、全タイプ中で最多

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- 建設業: 6.0% (+3.7pt)
- 農林・水産・鉱業: 7.8% (+3.4pt)
- 通信業: 5.5% (+2.9pt)

【全体平均より低いBOTTOM3】

- 情報サービス・調査業: 4.1% (-4.0pt)
- 証券: 1.8% (-3.4pt)
- 電気・ガス・熱供給・水道業: 0.9% (-3.2pt)

これまでのキャリアや経験を活かして働きたい キャリア活用エルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**9.4%**

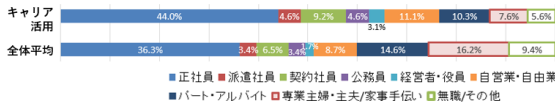
■ 勤務時間

現在: 平均**7時間26分** (+36分)

希望: 平均**6時間48分** (+41分)

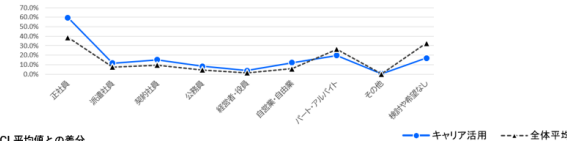
■ 現在の職業: 正社員が44%と、ライスワークエルダーに次いで高い割合

Q. あなたの現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: 正社員希望率が約60%で、生涯上昇エルダーと同程度

Q. あなたが今後就職・転職先を探す際、希望する雇用形態として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

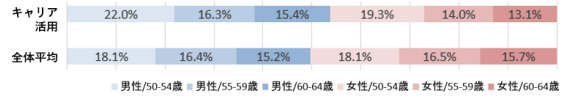


※ () 内は全CL平均値との差分

- ✓ 今までの職務経験を活かしながら、条件にもこだわって働き続けたい層。
- ✓ 男女共に50代前半が多め。現状無職・専業主婦・主夫/家事手伝いが13.2%と、ライスワークエルダーに次いで低い。
- ✓ 平均世帯年収が685万円とライスワークエルダーと同額で、生涯上昇エルダーに次ぐ高所得層。

■ 性年代: 50代前半の割合が高い

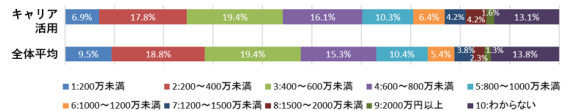
平均年齢: **56.3歳** (-0.3歳)



■ 年収: 世帯年収が685万円と、生涯上昇エルダーに次ぐ高所得層 (ライスワークエルダーと同額)

世帯: 平均**685万円** (+58万円)

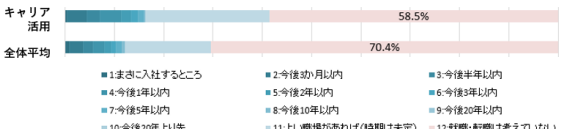
個人: 平均**450万円** (+73万円)



※グラフは世帯年収

■ 就職・転職の意向: 意向ありが約42%と、生涯上昇/バランスエルダーに次いで高い

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- 農林・水産・鉱業: 7.4% (+3.0pt)
- 電気・ガス・熱供給・水道業: 6.2% (+2.1pt)
- 専門サービス業: 4.1% (+2.0pt)

【全体平均より低いBOTTOM3】

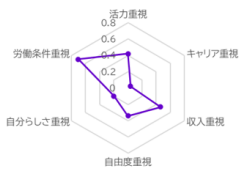
- 情報サービス業: 4.4% (-3.7pt)
- 銀行・信用金庫など: 3.9% (-3.5pt)
- その他小売業: 10.5% (-2.2pt)

調査結果② 6種のターニング・エルダー 詳細プロフィール (2/3)

職場環境も、労働条件も重視する

バランスエルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**11.7%**

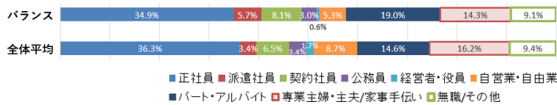
■ 勤務時間

現在: 平均**7時間09分** (+19分)

希望: 平均**6時間11分** (+4分)

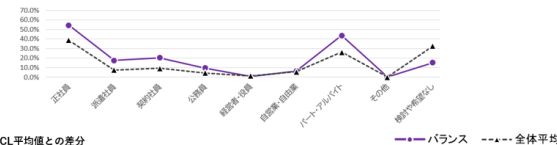
■ 現在の職業: パート・アルバイト/派遣社員/契約社員の割合がやや高め

Q. あなたの現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: パート・アルバイト希望率が高い

Q. あなたが今後就職・転職先を探る際、希望する雇用形態として当てはまるものをすべてお選びください (MA)



※ 〇 内は全CL平均値との差分

- ✓ 活力や労働条件、収入、自由度といった各因子への反応が強く、生活と仕事のバランスを重視する層。
- ✓ 50代女性の割合が高く、パート・アルバイト、派遣社員、契約社員の割合がやや高め。
- ✓ 今後希望する雇用形態もパート・アルバイトの割合が高い。業種はその他小売業、情報サービス・調査業が高め。

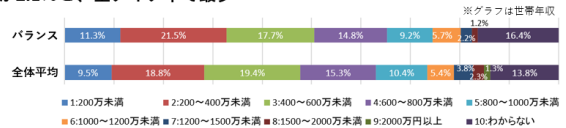
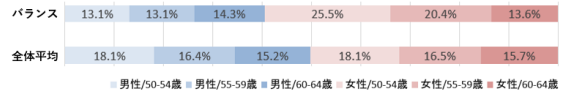
■ 性年代: 50代女性の割合が高い

平均年齢: **56.4歳** (-0.3歳)

■ 年収: 個人年収が1000万円以上の層が2.1%と、全タイプ中で最少

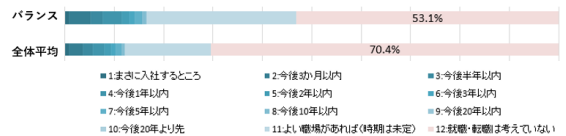
世帯: 平均**598万円** (-29万円)

個人: 平均**329万円** (-48万円)



■ 就職・転職の意向: 「よい職場があれば」が約30%で、全タイプ中最多

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものをすべてお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- ・ その他小売業 : 16.0% (+3.3pt)
- ・ 情報サービス・調査業 : 10.2% (+2.1pt)
- ・ 証券 : 6.3% (+1.1pt)

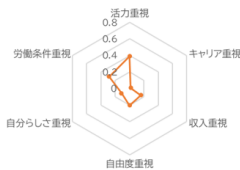
【全体平均より低いBOTTOM3】

- ・ 製造業 : 4.6% (-4.3pt)
- ・ 農林・水産・鉱業 : 1.9% (-2.5pt)
- ・ 通信業 : 1.5% (-1.1pt)

みんなと仲良くマイペースに働きたい

エンジョイエルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**18.6%**

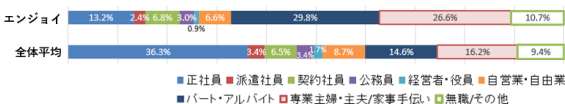
■ 勤務時間

現在: 平均**6時間00分** (-49分)

希望: 平均**5時間02分** (-65分)

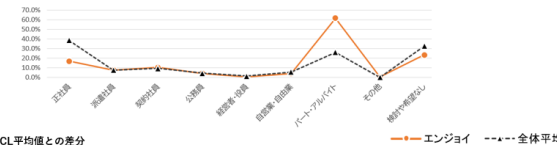
■ 現在の職業: パート・アルバイトや専業主婦・主夫の方が多い

Q. あなたの現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: 時短・パートタイムの希望率が高い

Q. あなたが今後就職・転職先を探る際、希望する雇用形態として当てはまるものをすべてお選びください (MA)



※ 〇 内は全CL平均値との差分

- ✓ パート・アルバイトをメインに、自分に合った適度な働き方で収入を得ることを求める層。
- ✓ 女性比率が74.6%と最も高く、特に60代女性が多い。専業主婦(主夫)、パート・アルバイトの割合が最も多い。
- ✓ 平均個人年収が229万円と全タイプ中最も低い一方、平均世帯年収は約590万円と差分がある。

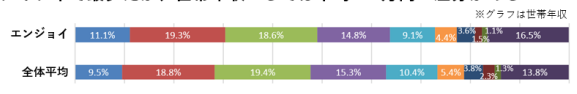
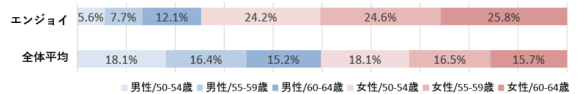
■ 性年代: 男性・若年の割合が高い

平均年齢: **57.4歳** (+0.7歳)

■ 年収: 個人年収が平均229万円と全タイプ中で最少だが、世帯年収としては平均590万円と差分がある

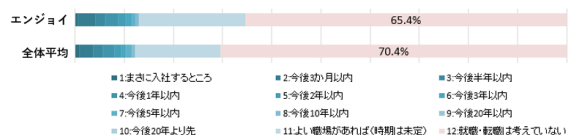
世帯: 平均**590万円** (-37万円)

個人: 平均**229万円** (-148万円)



■ 就職・転職の意向: 意向なしが65.4%と、全体平均よりやや少ない

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものをすべてお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- ・ 銀行・信用金庫など : 13.1% (+5.7pt)
- ・ その他小売業 : 17.6% (+4.9pt)
- ・ 生命保険・損害保険 : 3.9% (+2.0pt)

【全体平均より低いBOTTOM3】

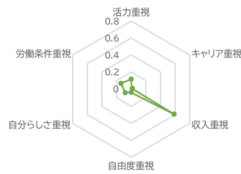
- ・ 製造業 : 4.5% (-4.4pt)
- ・ 情報サービス業 : 5.9% (-2.2pt)
- ・ 人材関連 : 0.9% (-1.9pt)

調査結果② 6種のターニング・エルダー 詳細プロフィール (3/3)

生活のため、収入にこだわる

ライスワークエルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**24.3%**

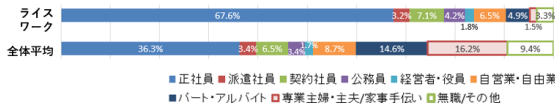
■ 勤務時間

現在: 平均**7時間40分** (+50分)

希望: 平均**7時間21分** (+74分)

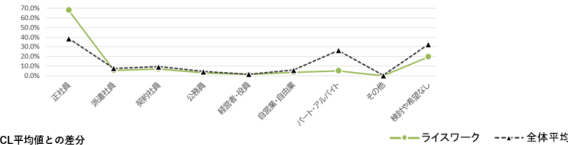
■ 現在の職業: 無職+専業主婦+主夫/家事手伝いの方が極端に少ない

Q. あなたが現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: 正社員が約68%と、全クラスター中で最多

Q. あなたが今後就職・転職先を探る際、希望する雇用形態として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

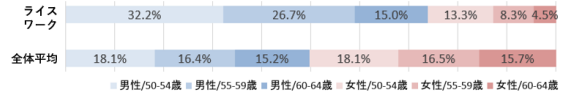


※ () 内は全CL平均値との差分

- ✓ 収入や勤務可能時間にこだわり、長く働き、多く稼ぐことを求める層。
- ✓ 男性割合が73.9%と最も多く、特に50代前半が多め。正社員が約70%を占め、全タイプ中最も高い割合。
- ✓ 勤務時間は現在・希望共に最も長時間。職務形態についても、パート・アルバイトの希望はほばない。

■ 性年代: 男性・若年の割合が高い

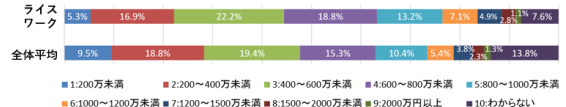
平均年齢: **55.6歳** (-1.1歳)



■ 年収: 世帯年収が685万円と、生涯上昇エルダーに次ぐ高所得層 (キャリア活用エルダーと同額)

世帯: 平均**685万円** (+58万円)

個人: 平均**521万円** (+144万円)



※グラフは世帯年収

■ 就職・転職の意向: 意向なしが69.5%で、全体平均と同程度

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- ・ 製造業 : 12.4% (+3.5pt)
- ・ 情報サービス業 : 9.8% (+1.7pt)
- ・ 商社 : 6.0% (+1.1pt)

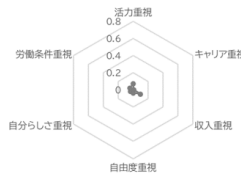
【全体平均より低いBOTTOM3】

- ・ 銀行・信用金庫など : 3.9% (-3.5pt)
- ・ その他小売業 : 11.3% (-1.4pt)
- ・ 農林・水産・鉱業 : 3.3% (-1.1pt)

現状、仕事に対する意欲や希望が見えにくい

ひとやすみエルダー

■ 因子への反応



■ 構成割合

全体の約**32.5%**

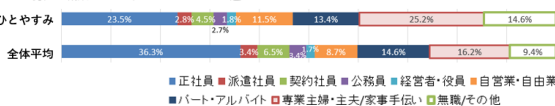
■ 勤務時間

現在: 平均**5時間48分** (-61分)

希望: 平均**5時間18分** (-49分)

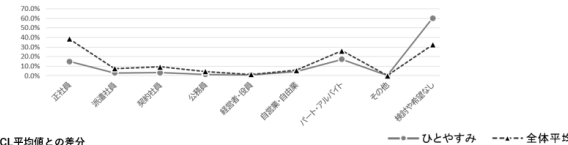
■ 現在の職業: 正社員が少なく、専業主婦+主夫や無職の方が多い

Q. あなたが現在の職業として当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する雇用形態: 検討や希望なしが約60%と、全タイプ中最多

Q. あなたが今後就職・転職先を探る際、希望する雇用形態として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

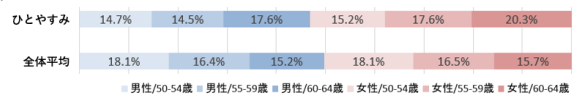


※ () 内は全CL平均値との差分

- ✓ 仕事の目的や条件に対する意向や希望がすべて低く、仕事に対するこだわりが薄い層。
- ✓ 男女ともに60代割合がやや高い。現状無職の割合が最も高く、希望勤務時間も全タイプ中最も低い。
- ✓ 仕事を探す意向のない人が約9割であり、今後の雇用形態についても検討や希望のない割合が高い。

■ 性年代: 女性・年長者の割合が高い

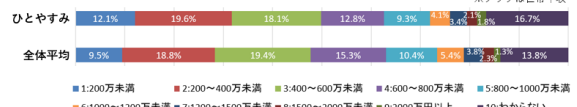
平均年齢: **57.4歳** (+0.7歳)



■ 年収: 個人年収が1000万円以上の層が4.6%と、全タイプ中で最少

世帯: 平均**555万円** (-72万円)

個人: 平均**325万円** (-53万円)



※グラフは世帯年収

■ 就職・転職の意向: 意向なしが約87%と、全タイプ中で最多

Q. あなたは、今後就職・転職をどのようにお考えですか。以下の中より、最も当てはまるものをお選びください



■ 今後希望する業種

Q. あなたが今後働いてみたいと思う「業種」として当てはまるものすべてをお選びください (MA)

【全体平均より高いTOP3】

- ・ 銀行・信用金庫など : 9.3% (+1.9pt)
- ・ 農林・水産・鉱業 : 6.1% (+1.7pt)
- ・ 製造業 : 10.0% (+1.1pt)

【全体平均より低いBOTTOM3】

- ・ その他小売業 : 11.0% (-1.7pt)
- ・ 専門サービス業 : 1.0% (-1.1pt)
- ・ 証券 : 4.3% (-0.9pt)

総括：ターニング・エルダー（50-64歳男女）の仕事における多様な価値観や意識が明らかに

「人生100年時代」と言われるようになって久しい現在、さまざまなデジタルツールやAIなどの登場により、人々の働き方や働く目的は多様化しています。また一方で、超高齢化が進む日本においては様々な社会課題が顕在化してきており、50歳以上のエルダー層が少しでも長く現役として働き続けたいと思える環境の整備が重要と考えます。今回は、日本の社会動向に大きく影響を与えるであろう50-64歳男女を新たに「ターニング・エルダー」として定義し、その世代の方々に対する意識や希望などの価値観について調査しました。

その結果、現状あまり労働に対する希望や意志を持たない「ひとやすみエルダー」（32.5%）から、シニアになっても上昇志向を失わず、仕事に対して多方面で積極的な「生涯上昇エルダー」（3.5%）まで、働くことに対する多様な価値観や意識を持ったターニング・エルダーの各タイプ（6種）の特徴やボリュームが明らかになりました。

スタッフサービスグループは、今後も50歳以上の方々の「働こう」という気持ちに寄り添い、就業機会を創出してまいります。

<調査概要>

- 調査方法：インターネット調査
- 調査期間：2024年2月22日（木）～2024年2月27日（火）
- 調査対象：全国在住50-69歳男女 70,000ss
※分析は、日本の性年代別に人口構成比（5歳刻み）で50-64歳男女7,450 ssを抜き出し実施（下記参照）
- ※本調査リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【スタッフサービス・ホールディングス/電通シニアラボ調べ】と明記ください。

	50-54歳		55-59歳		60-64歳		合計	
男性	1350ss	18.1%	1220ss	16.4%	1134ss	15.2%	3704ss	49.7%
女性	1346ss	18.1%	1231ss	16.5%	1169ss	15.7%	3746ss	50.3%
合計	2696ss	36.2%	2451ss	32.9%	2303ss	30.9%	7450ss	100.0%

■ スタッフサービスグループ 概要

- 創 業：1981年11月29日
 代 表：阪本 耕治
 本 部：東京都千代田区神田練塀町85 JEBL秋葉原スクエア
 事業内容：人材派遣（事務職、技術者、ITエンジニア、製造業務、医療・介護分野）、紹介予定派遣、人材紹介、業務請負
 売上高：4,217億円（2024年3月期）
 従業員数：5,301人（2024年4月時点）
 拠点数：国内144拠点（2024年4月1日時点）
 U R L：<https://www.staffservice.co.jp/company/>

**■ 株式会社スタッフサービス・ホールディングス 概要**

- 代表取締役社長：阪本 耕治
 設立：1990年2月28日（2002年4月1日、持株会社体制に移行）
 所在地：東京都千代田区神田練塀町85 JEBL秋葉原スクエア

■ 電通シニアラボ 概要

「超高齢社会における社会課題解決」をテーマにシニアに関する知見・研究を通じてさまざまなインサイトやソリューションの開発を行う株式会社電通の社内横断プロジェクト。社会課題と事業課題の両立を目指して、さまざまな企業や団体と連携をはかっています。

URL : <https://www.projects.dentsu.jp/seniorlab/>

メール : senior-lab@dentsu.co.jp

■ (ご参考) 未経験エルダーの介護業界での活躍の場を創出する取り組み

医療・介護分野の人材派遣・人材紹介をおこなうスタッフサービス・メディカル（株式会社スタッフサービス メディカル事業本部）は、2022年4月から介護業務を細分化と切り出しをした上で派遣先や求職者に提示する「業務分解」に力を入れ、短時間勤務や介護補助職の求人を創出しています。

介護業務の細分化・切り出しをおこない、48種類（起床、食事、入浴、就寝、清掃、在庫補充・洗濯、レクリエーションなど）に分解の上、一覧化した「業務分解表」を作成しました。48種類の業務に、時間帯、対人度、身体負荷、場所、資格要否を掛け合わせることで、約7割の業務が無資格者・未経験者でも対応可能であることがわかりました。業務分解表をもとに、派遣先と相談しながらそれらを担う求人を創出することで、介護分野未経験者のシニア人材でも無理なく就業を始められる環境を作ることが可能です。

また、業務分解した上で就業を開始することは、シングルタスクから業務を始められるため、業務を覚える時間の短縮や、短時間勤務での調整がしやすくなるという効果もあります。派遣先や求職者のニーズに合わせてカスタマイズをすることで、無理なく安定して就業できる環境を整えます。就業後は派遣先と連携しながら、業務習熟度を確認し都度フィードバックするため成長を実感しやすく、直接雇用を視野に入れやすいのも特徴です。

詳しくは当グループの公式SNS「note」記事もぜひご覧ください。

スタッフサービスグループ【公式】note : <https://note.staffservice.co.jp/>

【報道関係者様 問い合わせ先】

株式会社スタッフサービス・ホールディングス 広報部 秋元・野崎

TEL : 03-5209-7177 / メール : ssg-pr@staffservice.ne.jp

秋元（携帯）080-1291-6254 / 野崎（携帯）080-4458-5599